

概要	○ 令和7年1月18日（土）、愛知県半田市に所在する採卵鶏の農場（約13万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、検査の結果、本日（19日（日））、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 19日（日）1120、陸上自衛隊第10師団長（守山・愛知県）に対し、愛知県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 同日1706以降、陸上自衛隊第35普通科連隊（守山・愛知県）の隊員が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施。 ○ 21日（火）0245、自衛隊実施分の殺処分支援について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、第10師団長は愛知県知事からの災害派遣撤収要請を受け、活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第35普通科連隊
活動態勢	○ 隊員約175名が24時間態勢で実施。
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援 等

位置関係

【凡 例】
● : 活動地域
● : 駐屯地

約30km

発生農場
(愛知県半田市)

陸上自衛隊
第35普通科連隊
(守山駐屯地)

活動写真